

○ダイオキシン類

1. ダイオキシン類環境調査結果

ダイオキシン類対策特別措置法第 26 条、第 27 条の規定に基づき、大気、水質（水底の底質を含む。）及び土壌のダイオキシン類による汚染の状況を調査した。

（１）ダイオキシン類環境調査結果

大気、水質、底質及び土壌について 15 地点で調査を行った結果、水質 1 地点（間川六盃橋）を除き環境基準を達成した。

令和5年度 ダイオキシン類環境調査結果

区分		調査地点等		調査年月日	調査結果		環境基準 及び単位	
					測定値	年間平均値		
大 気 環 境	豊 橋 市役所	春季	R5年5月9日～16日	0.0063	0.010	0.6 p g -TEQ/ m ³ 以下 (年平均値)		
		夏季	R5年7月14日～21日	0.0085				
		秋季	R5年10月5日～12日	0.0063				
		冬季	R6年1月12日～19日	0.019				
	大 崎 校 区 市民館	春季	R5年5月9日～16日	0.010	0.022			
		夏季	R5年7月14日～21日	0.018				
		秋季	R5年10月5日～12日	0.0086				
		冬季	R6年1月12日～19日	0.050				
	原 町 公民館	春季	R5年5月9日～16日	0.0092	0.032			
		夏季	R5年7月14日～21日	0.025				
		秋季	R5年10月5日～12日	0.0087				
		冬季	R6年1月12日～19日	0.085				
水 環 境 (公共用水域)	水 質	河 川	梅田川（御厩橋）	R5年8月4日	0.50		1 p g -TEQ/ L 以下 (年平均値)	
			神田川（神田川橋）		0.31			
			間川（六盃橋）		2.0	1.2		
			間川（六盃橋）		R5年10月20日			0.37
	底 質	海 域	A－3（神野ふ頭）	R5年8月22日	0.041		150 p g -TEQ/ g 以下	
			河 川	梅田川（御厩橋）	R5年8月4日	0.56		
				神田川（神田川橋）		0.85		
				間川（六盃橋）		1.4		
			海 域	A－3（神野ふ頭）	R5年8月22日	13		
	水環境（地下水）		石巻本町	R5年7月10日	0.023		1 p g -TEQ/ L 以下 (年平均値)	
			杉山町		0.022			
	土壌環境		多米中町（多米公園）	R5年8月22日	7.1		1,000 p g -TEQ/ g 以下	
大橋通3丁目（守下公園）			1.5					

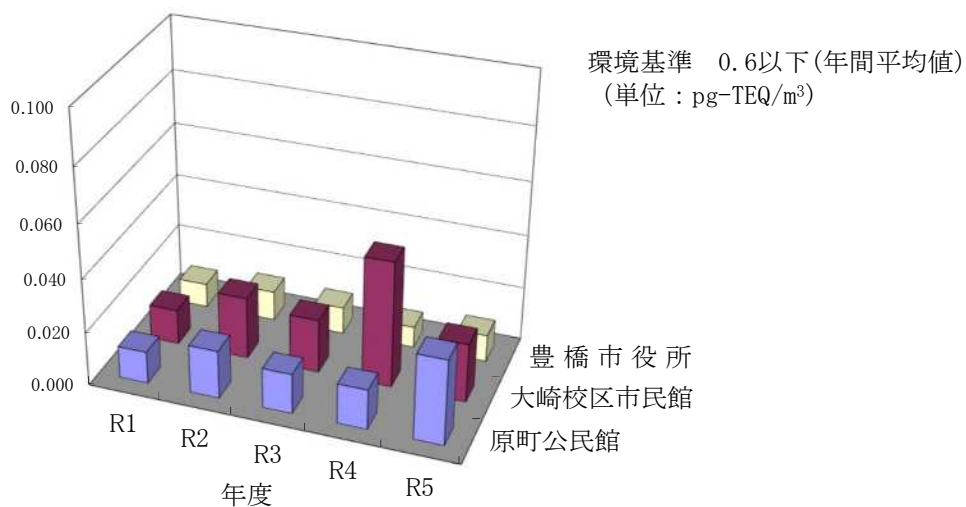
令和5年度 ダイオキシン類環境調査 地点図

凡 例		
大 気	■1	豊橋市役所
	■2	大崎校区市民館
	■3	原町公民館
水 質 及 び 底 質	◎1	梅田川(御厩橋)
	◎2	神田川(神田川橋)
	◎3	間川(六盃橋)
	◎4	海城 渥美湾(A-3)
地下水	●1	石巻本町
	●2	杉山町
土 壤	①	多米中町 多米公園
	②	大橋通3丁目 守下公園



(2) ダイオキシン類環境調査 経年結果

ア. 大気環境

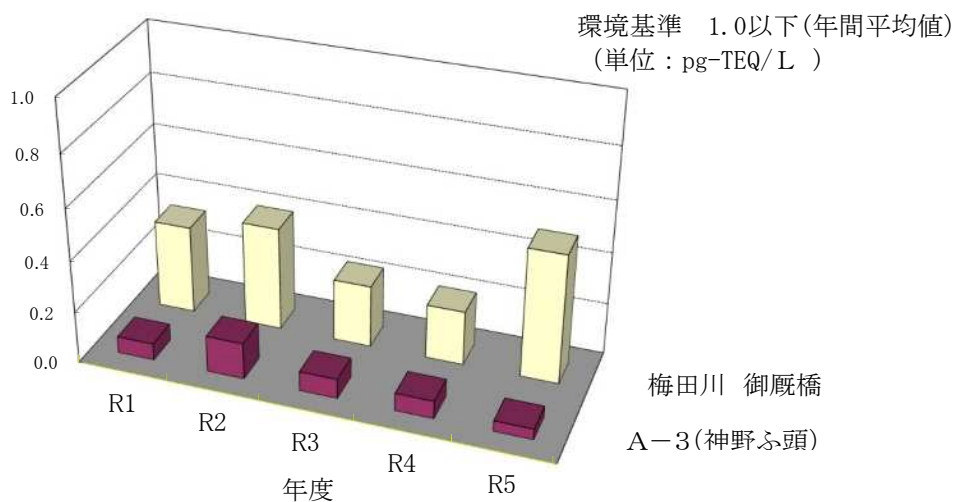


継続調査地点		(単位: pg-TEQ/m³)				
調査年度		R1	R2	R3	R4	R5
調査地点	豊橋市役所	0.0089	0.011	0.010	0.0078	0.010
	大崎校区市民館	0.013	0.023	0.020	0.047	0.022
	原町公民館	0.012	0.018	0.015	0.015	0.032

イ. 水環境

①公共用水域 : 水質

a. 継続調査地点



		(単位: pg-TEQ/m³)				
区分	調査年度	R1	R2	R3	R4	R5
	調査地点					
河川	梅田川 御厩橋	0.34	0.40	0.24	0.21	0.50
海域	A-3 (神野ふ頭)	0.064	0.14	0.075	0.068	0.041

b. 単年度調査地点

(単位：pg-TEQ/L)

区 分	調 査 地 点	調 査 結 果	年 度
河 川	内張川 塩浜橋	0.083	R1年度
	紙田川 境橋	0.37	
	柳生川 柳生橋	1.0	
	朝倉川 境橋	0.15	R2年度
	柳生川 下立合橋	0.28	
	山中川 本興寺橋	0.82	R3年度
	殿田川 柳生川合流点手前	0.079	
	山中川 本興寺橋	0.89	
	内山川 上庄池出口	0.70	R4年度
	内山川 黒福橋	1.6 0.29	
	神田川 神田川橋	0.31	
	間川 六盃橋	2.0 0.37	R5年度
		1.2	

※複数回調査している地点にあっては、調査結果は平均値に併せて左に各測定結果を記載した。

②公共用水域：底質

a. 継続調査地点

(単位：pg-TEQ/g)

水 域	調 査 地 点	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
河 川	梅田川 御厩橋	0.60	1.4	0.32	0.42	0.56
海 域	A-3 神野ふ頭	13	12	13	13	13

b. 単年度調査地点

(単位：pg-TEQ/g)

区 分	調 査 地 点	調 査 結 果	年 度
底 質	内張川 塩浜橋	1.2	R1年度
	紙田川 境橋	1.0	
	柳生川 柳生橋	1.2	
	朝倉川 境橋	1.3	R2年度
	柳生川 下立合橋	0.27	
	山中川 本興寺橋	0.86	R3年度
	内山川 黒福橋	8.6	
	山中川 本興寺橋	1.3	
	神田川 神田川橋	0.85	R4年度
	間川 六盃橋	1.4	

③地下水 (単年度調査)

(単位：pg-TEQ/L)

区 分	調 査 地 点	調 査 結 果	年 度
地下水	雲谷町	0.021	R1年度
	前芝町	0.022	
	岩屋町	0.022	
	若松町	0.022	R2年度
	牛川町	0.023	
	大岩町	0.023	R3年度
	忠興3丁目	0.022	
	雲谷町	0.024	
	石巻本町	0.023	R4年度
	杉山町	0.022	

ウ. 土壌環境

土壌環境 (単年度調査)

(単位：pg-TEQ/g)

調 査 地 点	調 査 結 果	年 度
つつじが丘二丁目 新子公園	0.44	R1年度
西幸町 笠松北公園	0.027	
清須町 清須河川敷広場	1.5	R2年度
西浜町 宇塚公園	0.018	
飯村北4丁目 本郷公園	0.020	R3年度
植田町 蛤沢公園	6.4	R4年度
多米中町 多米公園	7.1	R5年度
大橋通3丁目 守下公園	1.5	

3. 事業者測定結果

(1)排出ガスの測定結果

大気基準適用施設の設置状況は、下表のとおりである。令和6年3月31日時点で19施設から届出があり、休止中施設を除いた15施設(1施設は報告後休止)から測定報告があり、いずれも排出基準に適合していた。

大気基準適用施設の設置状況

施設名	稼働中施設	休止中施設 (報告後休止含む)	計
製鋼用電気炉	1	0	1
アルミニウム合金製造用施設	3	1	4
廃棄物焼却炉	10	4	14
計	14	5	19

(2)排出水の測定結果

水質基準対象施設を設置する事業場の設置状況は下表のとおりである。令和6年3月31日時点で3事業場から届出され、排出水がない事業場を除いた2事業場から報告があり、いずれも排出基準に適合していた。

水質基準適用事業場の設置状況

特定施設の種類の種類	水質基準対象施設からの 排出水がある事業場	水質基準対象施設からの 排出水がない事業場	計
廃棄物焼却炉の廃ガス洗浄施設等	1	1	2
下水道終末処理施設	1	0	1
計	2	1	3

(注) 特定施設の種類の種類について、異なる施設を複数設置している事業場にあつては、主たる施設を記載した。

(3)ばいじん及び燃え殻の測定結果

市内の測定対象となる廃棄物焼却炉は、令和6年3月31日時点で14施設である。休止中施設を除いた11施設(1施設は報告後休止)から報告があり、すべて埋立処分等の基準に適合していた。

4. 届 出 状 況

大気基準適用施設

特 定 施 設		令和5年度末設置基数	事 業 所 数
廃 棄 物 焼 却 炉		14	9
製鋼用電気炉		1	1
アルミニウム合金製造施設	溶 解 炉	4	2
特 定 施 設 数 総 計		19	12

水質基準適用施設

特 定 施 設		令和5年度末設置基数	事 業 所 数
廃棄物焼却炉に係る廃ガス洗浄施設・湿式集じん施設・灰の貯留施設		6	2
下水道終末処理施設		1	1
特定施設設置工場等からの排出水の処理施設		0	0
特 定 施 設 数 総 計		7	3

5. 行政立入検査結果

大気基準が適用される4施設の排気ガスについて行政検査を行ったところ、排出基準に適合していた。
また、ばいじんの基準が適用される3施設について行政検査を行ったところ、処理基準に適合していた。